

臨床研修センターだより



Vol.17 2015.7.31

～レジナビフェア 2015 in 大阪 参加報告～



今年のレジナビは総勢 16 名の初期研修医が参加し、みんなが本当に頑張ってくれました。おかげ様でブースを訪れた人はなんと 311 名と過去最高です！2 年目研修医が隊長のように 1 年目研修医を指揮し、1 年目研修医が奮闘する姿は微笑ましい光景でした。毎年の事ですが、なぜか初期研修医は学生さんに対して語りだすと止まりません。混んで待っている学生さんが増えてきても、暑苦しいくらいに語り続けます。可愛い女子学生の時は、特にその傾向が激しいとの噂もあります…。まあ、人間は正直な生き物だということでしょう。ちなみに、女性の時に力が入っている事を言いたい訳ではなく、当院の事を愛して止まない初期研修医たちが当院の事を紹介する時は、つい



話に熱が入るといことです！みなさん本当にお疲れ様でした。下の集合写真は某初期研修医をみんなでモノマネしたポーズです。

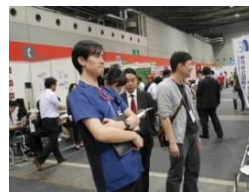
(救急部・臨床研修センタースタッフ 井上彰)



センター長、センタースタッフ、初期研修医、忙しい合間にも皆で楽しく会話が弾みます。

当院のブースがいちばん賑わっていました。訪問して頂いた医学生も真剣でしたが、対応していた初期研修医の熱意はすごかったです。

(外科・臨床研修センター
スタッフ 橋田裕毅：写真右)



2 年次は、学生さんをお待たせすることなくスムーズにご案内できるよう、ブース全体に気を配ったり 1 年次にアドバイスもします。

参加された皆さん

1 日お疲れ様でした。
最後に恒例(?)の
ポーズで記念
写真です。



7 月 22 日 (水) より「医学生向け夏の病院見学プログラム」が始まりました。2 日間の日程で 8 月末まで 9 回開催します。
7 月 5 日 (日) のレジナビ大阪で当院ブースを訪問して下さった 52 名の学生さんからプログラムへ申し込みを頂きました。
今年の夏、当院でたくさんの学生さん達とお会いできることを楽しみにしています。(臨床研修センター事務 安部かおり)

★日 時：7 月 5 日 (日) 10:00 ~ 17:00

★場 所：インテックス大阪 (大阪市住之江区南港)

★当院ブース訪問医学生数：311 名 (参考：H26 年：274 名 H25 年 242 名 H24 年 233 名)

★当院参加者：臨床研修管理委員長・臨床研修センター長 西岡弘晶 (総合診療科)

臨床研修管理委員 古川裕 (循環器内科) 周尾泰尚 (事務局庶務課)

臨床研修センター 吉本明弘 (腎臓内科) 上村克徳 (小児科) 松石邦隆 (精神・神経科)

橋田裕毅 (外科) 井上彰 (救急部)

クリニカルフェロー 原田博之 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

初期研修医 2 年次 三好健太郎、山内頼友、山下裕加、吉田一史

初期研修医 1 年次 伊藤純子、木下裕規、佐渡康介、嶋田博樹、建部将夫、辻坂勇太、中村洋貴、

西居正汰、馬場皆人、濱田航平、村上学、山口尊

事務局

福島新悟、三谷一仁、北上裕



～教育カンファレンス・セミナー～

2ヶ月に一度開催されるGPCへの参加は、初期研修医の研修修了認定の要件の一つです。6/18(水)は初期研修医30名が参加し、4名が発表しました。

発表 2年次：三好健太郎(臨床) 山内頼友(病理)

1年次：辻坂勇太(病理) 中村洋貴(臨床)



医療安全管理室主催のCVCトレーニング研修に、6/18(木)4名、7/22(水)5名、7/23(木)12名の初期研修医が参加しました。



西岡先生、瀬尾先生という素晴らしい指導者2人に丁寧に教えて頂き、充実した時間を過ごすことができました。(1年次 建部将夫)

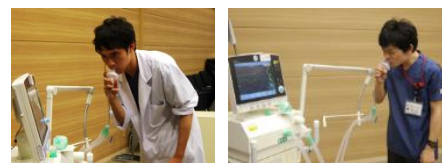
救急部主催の救急オープンセミナー、7月上旬は臨床検査技術部の皆様に、腹部エコー・心エコーの実技をご指導頂きました。

7/1(水)腹部エコー 初期研修医16名参加。

7/8(水)心エコー 初期研修医19名参加。



7/22(水)救急部主催の人工呼吸器ハンズオンセミナー 初期研修医11名参加。



～第47回日本動脈硬化学会総会・学術集会「研修医のためのセミナー」 「皆で挑戦!ドクターG in 仙台!!」に参加しました～

「総合診療医ドクターG」と言えば、金曜午後10時に始まるNHKの番組です。3人の研修医が症例の再現ドラマを見て、診断を推論していく番組です。以前にも、当院の初期研修医の先輩方が出演されています。今回僕が参加したのはTVではなく、大原総合病院の石橋敏幸先生が企画された、動脈硬化学会中に設けられた「研修医のためのセミナー」での「ドクターG」でした。司会進行はNHK「ドクターG」に多数出演されている大阪医科大学の鈴木富雄先生で、TVではパネルを提示する前に、漢字チェックが入るといった裏事情も教えてもらうことができました。

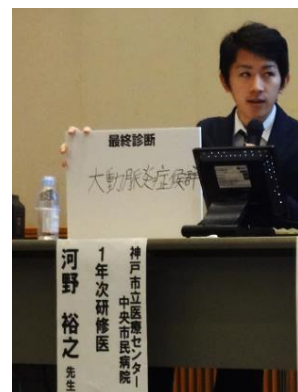
今回の症例は不明熱で、膠原病を疑う症例でもあり、見事、正解することができました!4月からの総合診療科での研修で、膠原病の鑑別を鍛えられていたことが役に立ちました。



ランチョンセミナーでは、当院の北徹院長によるご講演「研修生活における出会い」を拝聴しました。“Be bold”という言葉が印象深かったです。

このような貴重な経験を得ることができましたこと、皆様に感謝申し上げます。

(初期研修医1年次 河野裕之)



新・臨床研修センタースタッフの「ひとこと」

はじめまして。新しく臨床研修センターのスタッフになりました守山です。ビールが美味しい季節になってきましたね。先日ハーバーランドを散策していると「ビア&ナイトクルーズ」というイベントを見つけ、非常に興味深かったです。



さて、よい研修生活を送るためには何が必要でしょうか?そう、飲み会です。というのは冗談ですが、仲間たちで刺激があったり、時には愚痴をこぼしたり、という繋がりは大事だと思います。そのような環境づくりのお手伝い如果能したらと思います。困ったことがあればいつでも声をかけて下さい。では、よろしくお願いします。



(総合診療科 守山祐樹)